



大分市議会議員 **たかの 博幸** ひろゆき

2024.5
No.72

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail : takano.hiroyuki.0425@gmail.com

災害に強いまちづくり 防災意識を高めよう！

能登半島地震が発生してから4カ月が経過しましたが、いまだに多くの人たちが避難生活を余儀なくされています。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方にお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

地震にどう備えるか？

大地震の発生に備えて建物の安全性を確認するとともに、身の回りにどんな危険個所があるのかチェックし、事前に安全対策をしておきましょう。また、住み慣れた自宅で避難生活ができるように、耐震補強や食料・水などの備蓄にも取り組みましょう。

◎住宅の安全性を高める

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅にお住まいの場合は、耐震診断を受けてみてはどうでしょうか。耐震診断の結果、耐震性に問題があった場合でも、耐震補強を行うことで地震に耐える建物にすることが可能です。（大分市では、耐震診断や耐震補強に関する費用の一部を補助しています。）

※補助金に関するお問い合わせ先
大分市役所開発建築指導課 ☎097-585-5072

◎備蓄品をそろえましょう

普段から飲料水や保存のきく食料などを備蓄しておきましょう。缶詰やレトルト食品などの食料、飲料水（大人1人あたり1日3リットルが目安）を最低3日分、できれば7日分を備蓄しておく必要があります。

◎家族で安否確認の方法を決めておきましょう

家族が別々の場所にいるときに災害が発生した場合でも、お互いの安否を確認できるように、日頃から安否確認の方法や集合場所などを事前に話し合っておきましょう。

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

きずな

発行所・大分市議会・ネットワークみらい
住 所・大分市荷揚町2番31号

3月議会

2024年度・当初予算 2118億5000万円 (一般会計)(昨年比43億円減)

3月4日～25日まで、3月議会が開催され、
2024年度の当初予算が承認されました。

今回は、昨年度肉付け後の予算より43億円の減ですが、新規事業は36事業でした。



3月議会

予 算

主な新規事業は次の通りです。

◎救急医療電話相談事業（電話番号は#7119）・・・1300万円（本年10月運用開始）

救急車を要請すべきか迷う時に看護師等に電話相談できる窓口を設置します。

◎地域医療情報ネットワークの開始・・・9900万円

医療機関が相互に診療情報を共有する「おおいた医療ネットワーク」の運用を開始します。（本年7月開始）

◎消防指令業務の共同運用の開始・・・21億1700万円

県下市町村の消防指令業務を本市の荷揚複合施設で一元化するためのシステムを整備します。

（全国初・本年10月運用開始）

◎返還免除型奨学資金事業・・・2100万円

完成予想図学生の経済的支援と本市で活躍する人材の育成・確保のため、卒業後市内で働くか居住する者に返還を免除する奨学資金制度を開始します。（市内全高校(支援学校も含む)の各校1名・年50万円）



消防指令センター（完成予想図）

◎子どもの医療用ウィッグ等購入費助成事業・・・156万円

疾患等で脱毛症状のある小中高生に、ウィッグ購入費の助成をします。

◎医療的ケア児在宅レスパイト事業・・・540万円

在宅で医療的ケア児の看護等を行う家族の負担軽減のため保険適用外の看護サービスの費用を助成します。

◎小学校5年生ピロリ菌検査事業・・・1250万円

希望者を対象にし、5年生の希望者に行っている血液検査にピロリ菌の項目を加え、胃がん発症リスクを軽減します。（会派として、学校での医療行為とがん教育については、今後議論すべきと考えます）

◎地域の食と居場所づくり推進事業・・・910万円

全世代対象に、地域食堂を通して交流活動を行う民間団体等を支援します。

◎デジタルトランスフォーメーション推進事業・・・7億7000万円

住民記録システム等の20業務システムを国の標準仕様書に準拠したシステムに移行し業務効率化を図ります。

◎園芸振興総合対策事業・・・8億4300万円

キクの大規模栽培施設整備やスマート農業技術導入費など助成します。

◎全国豊かな海づくり大会関連事業・1500万円

本年11月に開催予定の大会と関連行事を実施し環境保全の啓発と水産物消費拡大を図ります。

◎若者活躍推進事業・・・59万円

若者が市の施策への提案を行う会議体のあり方の検討を行います。

◎（仮称）おおいた花火大会補助・・・600万円

大規模な納涼花火大会の実施のため、実行委員会に経費の一部を助成します。

◎武漢市友好都市締結及びアベイロ市姉妹都市提携の45周年記念事業・620万円ずつ

それぞれの都市との締結などが45周年を迎えるための記念事業を行います。

◎貨物運送事業者支援事業・・・2億6000万円

燃料高騰に加え、2024年問題（時間外労働時間の上限規制）に直面する事業者を支援します。

人事

●新副市長

久渡 晃副市長が清水久子副市長に

●新教育長

佐藤光好教育長が粟井昭彦教育長に
交代します。

一般議案

◎市介護保険条例の一部改正

第9期介護保険事業計画での第1号被保険者の介護保険料の改定を行います。基準額で月額650円のアップの6852円になります。

◎市奨学資金に関する条例の一部改正

返還免除型奨学資金を創設し貸与型奨学資金を廃止します。

◎市スポーツ施設条例の一部改正

新設校の大在東小学校に隣接する大在東グラウンドを本市のスポーツ施設として設置します。

◎「国宗市有地」を県に有償譲渡

県立大分鶴崎高校の第2グラウンドとして県に有償譲渡します。



安東房吉議員が代表質問しました



大在東グラウンド（奥は新設の大在東小）

意見書

今議会で採択された意見書はありませんでした。（我が会派から提出したが不採択になった意見書）

◎被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書

被災者が受給できる被災者生活再建支援制度の支援限度額が20年間据え置かれており、限度額の拡充などを求めます。

◎価格転嫁対策の円滑な実施と実効性確保を求める意見書

原材料費の高騰の中で中小企業では労務費への価格転嫁が進みにくい状況があるため、労務費転嫁のガイドラインが実効性のあるものになることを求めます。

「自民党派閥裏金問題の徹底解明と実効性ある再発防止策の確立を求める意見書（案）」について

令和6年第1回定例会において、「自民党派閥裏金問題の徹底解明と実効性ある再発防止策の確立を求める意見書（案）」が提出されました。意見書の取り扱いについては、議会運営委員会で協議することになっており、委員会構成会派の賛否で決まります。（大分市議会の場合は、全会派の賛成がなければ本会議で審議されません。）

協議の結果、私の所属する会派は本会議での審議を求めましたが、その他複数会派の反対により審議されませんでした。従いまして、国及び政府に対して意見書の提出に至りませんでした。

九州各都市市議会議員野球大会開催

4月23日（火）、熊本市において5年ぶりに九州各都市市議会議員野球大会が開催されました。今回は5チーム（5市）が参加し小雨が降る中、熱戦が繰り広げられました。私も7番ライトで先発出場し、途中でピッチャー、センターとフル出場しました。

大分市議会は、予選2試合を連勝し決勝戦へとコマを進め、決勝戦では久留米市議会に敗れ準優勝で終わりました。



たかのっ走る



1月	5日	初せり式 野津原地区新年祝賀互礼会、 穂田地区新年祝賀互礼会	3月	2日	穂田南中学校卒業式
	7日	大分市20歳のつどい		21日	まちづくり推進特別委員会
	14日	大分市消防団出初式		23日	荷揚複合公共施設竣工記念式典
	25日	総務常任委員会		25日	議員政策研究会全体会議・全体研修会
	28日	田尻北区ふれあい新年会		31日	田尻GH中央区自治会総会
	29日	後期高齢者医療広域連合議会運営委員会・ 全員協議会	4月	5日	総務常任委員会
2月	2日	大分市憲法記念講演会		10日	穂田南中学校入学式
	8日	後期高齢者医療広域連合議会定例会		11日	田尻小学校入学式
	26日	荷揚複合公共施設内覧会		15日	西寒多神社例祭
	28日	児童育成クラブ運営委員会代表者会議		17日	総務常任委員会（公聴会・議案審査）
				22日	令和6年第1回大分市議会臨時会
				23日	九州各都市市議会議員野球大会
				25日	ななせの火群まつり振興会総会
				27日	東穂田校区社会福祉協議会定時総会